

苅田南小学校



(令和7年5月1日現在)

所在地	〒558-0011 住吉区苅田10-1-35		
電話	06-6607-0511	FAX	06-6607-3314
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731671		
校長名	撫 俊男		
児童数	256名	教職員数	25名
学級数	14学級（うち特別支援学級4）	集団登下校	なし
標準服	紺上着・ズボン・スカート		

学校概要

苅田南小学校は、大阪市の南端に位置し、学校のすぐ近くには大和川が流れています。ここは、300年前、大和川の付け替え工事の際、依羅池という大きな池があり、地形を利用して川が作られたため、大きく蛇行して流れている場所でもあります。残った依羅池は次第に埋め立てられていき、今ではその面影を留めていません。しかし、校区には大依羅神社という大変古い歴史を持つ神社があり、祭礼が執り行われます。

生駒、二上、葛城、金剛の山並みを近くに感じながら、子どもたちは広々とした運動場を駆け回って遊んでいます。中庭には広い芝生広場があり、たくさんの実がなるみかんの木やレモンの木が植えられています。鳥や蝶が多く集まり、自然豊かで、のびのびと学ぶことのできる恵まれた学習環境があります。

教育目標

自他を大切にし、意欲的に学校生活を過ごすことのできる子どもを育成する

校長メッセージ

本校は、昭和49年に苅田小学校から独立し、一昨年度創立50周年を迎えました。これを機に、児童とともにスローガンを完成させました。「未来へつなごう！ 一人ひとりが生きる 楽しい学校」です。ここには、「学校はいろんな人がいるから楽しい。一人ひとりの違いを理解し合い、よさを発揮できる楽しい学校に、みんなできていこう。」という思いが込められています。

このような学校をめざして、日々取り組んでいます。



本校のマスコットキャラクター「南ちゃん」

学校協議会会長メッセージ

苅田南小学校学校協議会は、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、よりよい学校教育が推進できるようにサポートしています。

学校と地域と保護者が一体となって、苅田南小学校がより一層発展し、子どもたちが安心してすくすく成長できるようにがんばっていきます。みなさんのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

案内図



▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を3%以下にする。
- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を95.5%以上にする。
- 2学期末の児童アンケートにおける「学級や学校のためになる仕事をしている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を52%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を74%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の55%以上にする。
- パソコンのキーボード入力で、「情報活用の実践力」到達目標系統表に示されている各学年の目標に到達した児童の割合を85%以上にする。
- 教員の一人当たり平均時間外勤務時間を、33時間未満にする。
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を68%以上にする。

躍進する「苅南」の特色ある教育活動



スローガン
未来へつなごう！
一人ひとりが生きる
楽しい学校

学校教育目標
自他を大切にし、
意欲的に学校生活を過ごす
ことのできる子どもを育成する

ICTの積極的な活用

- ・タイピングスキルの向上
- ・自分の考えを整理したり表現したり
- ・協働的に活用し、考えを深めます

深い学びをめざします

本物にふれる体験活動

- ・多様な人材による出前授業
- ・演劇や音楽等の鑑賞会
- ・野外での海の活動(5年)
- ・社会見学

豊かな心を育てます

一人ひとりが活躍する集会活動

- ・苅南フェスタ
- ・オリエンテーリング
- ・たてわり活動
- ・児童会活動、係活動

自己有用感を高めます

児童会によるあいさつ運動

- ・「相手の目を見て、自分から進んであいさつをしよう」
- ・教職員にも、友だちにも、お客さんにも

温かなつながりを作ります

「あなたが大事」

- ・一人ひとりに徹底的に関わります。
- ・一人ひとりの頑張りを見逃さず、ほめます。認めます。

地域に働きかける探究学習

- ・地域の施設や防災、福祉などについて学びます
- ・総合的な学習の時間を中心に

地域への愛着を深めます

学校行事

4月	入学式 始業式 1年生を迎える会 学習参観・懇談会 避難訓練	10月	運動会 遠足 就学時健康診断
5月	家庭訪問 遠足(万博) 新体力テスト 地域別子ども会	11月	6年修学旅行(広島) 避難訓練 オリエンテーリング 学習参観
6月	5年野外活動(海洋センター) 学習参観 プール開き トップアスリート・夢授業(Wダッチ)	12月	なわとび週間 芸術鑑賞会 個人懇談会 終業式
7月	苅南フェスタ 個人懇談会 終業式	1月	始業式 かけ足タイム 避難訓練 入学説明会 6年卒業遠足
8月	始業式 ふれあい清掃	2月	学習参観・懇談会 作品展
9月	学習参観 懇談会 学校公開 学校説明会	3月	卒業おめでとう集会 地域別子ども会 卒業式 修了式

▶▶ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和6年度の小学6年生）

【平均正答率（％）】

国語	算数
65	60

3年間にわたり、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善のための学校支援を受けたことにより、教員の授業改善への向上心と指導力は大いに高まった。このことが児童の探究意欲の高まりにつながり、さらには学力の向上へと結びついてきた。

「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学びを考え、工夫することはできていますか。」の項目に対して肯定的な回答は100%である(全国80.7%)。また、この3年間で、平均正答率の全国との差は、国語で16.9ポイント、算数で11.8ポイント縮まっている。

▶▶ 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和6年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	15.29	19.22	34.89	43.06	37.78	9.68	139.44	21.11	52.53
女子	14.00	15.95	38.09	38.27	32.65	9.77	139.73	11.96	51.33

本校の男女の体力合計点の平均値を全国のそれと比較すると、男子が全国平均値と同じレベル、女子は2.59ポイント下回っている。男子は、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、ソフトボール投げにおいて、全国の平均値以上で、女子は、全国を上回る種目はないものの、長座体前屈と50m走は、全国の平均値とほぼ同じである。体育の授業時間を除く1週間の総運動時間が60分未満の児童は、ほとんどおらず、運動やスポーツに親しんでいる児童は多いと言える。

【P75に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】